

**EIT-JSCE Joint Seminar on  
“ Design, Maintenance and  
Strengthening of Bridges in Thailand and  
Japan”  
Organized by  
Subcommittee on Bridge and Structural  
Engineering, EIT  
Structural Engineering Committee,  
JSCE  
Department of Rural Roads (DOR)  
Cosponsored by Japan Prestressed  
Concrete Institute**

**報告書**

2012年8月23日(木)9時よりタイのバンコク市内にある EIT (Engineering Institute of Thailand) において、「タイと日本における橋梁の設計、維持管理、補強に関する EIT と土木学会との合同セミナー」が開催された。

はじめに、EIT, Vice President の Krai Tungsanga 博士より開会のあいさつがあり(写真-1)、続いて埼玉大学睦好教授より、「Seismic Strengthening of Bridges」と題した講演が行われた(写真-2)。なお、日本人による講演は英語で行われ、通訳によりタイ語に要約された。会場は約 170 名の参加者を集め、終日活発な議論が行われた(写真-3)。休憩時間には主催者の集合写真を撮影した(写真-4)。

次いで、日本大学岩城教授より、「Evaluation on Properties of Concrete and Steel in PC Bridges Severely Damaged by Chloride Induced Deterioration」と題した講演が行われた

(写真-5)。

昼食を挟み、午後のプログラムを変更し、NEXCO 中日本(株)の酒井博士より、「Maintenance of Cable Stayed Bridges and Exposed Bridges」と題した講演が行われ(写真-6)、引き続き同萩原氏より、「Maintenance Policy of the Second Toumei Expressway」と題した講演が行われた(写真-7)。

続いて、タマサート大学 Amorn Pimanmas 博士より、「Current Design Practice for bridges and elevated structures in Thailand」と題した講演がタイ語で行われた(写真-8)。

最後に、首都高速道路(株)の和田氏より、「Maintenance and Operation of Metropolitan Expressway in Tokyo」と題した講演が行われ(写真-9)、17時に盛会裏にセミナーが終了した。

セミナー終了後、主催者でディナーを楽しみながら、両国における橋梁の設計・施工・維持管理に関する率直な意見交換がなされ、将来にわたり当該分野の課題解決に向けて積極的に連携・協力していくことを約束した(写真-10)。

今回のセミナーを通して、参加者の熱心な聴講ぶりから、タイにおける橋梁の耐震性や耐久性に関する問題に対する関心の高さを実感できた。タイ側の主催者は若手の研究者、技術者が中心であり、セミナーを成功させようとする意気込みがひしひしと感じられ、大変刺激を受けた。

セミナーの翌日、EIT, タイ交通省 Department of Rural Roads の Dr. Chakree の案内で、チャオプラヤ川を渡る 2 つの複合斜張橋(リングロード)を見学

した。本橋はバンコクの交通渋滞を緩和するために、湾曲したチャオプラヤ川に分断された国際港と2か所の巨大工場群を環状に結ぶ高速道路の一部で、タイ国王による国家プロジェクトとして日本のODAにより建設された(写真-11)。

(睦好宏史, 岩城一郎)



写真-3 会場の様子



写真-1 EIT, Vice President, Krai Tungsganga 博士による開会挨拶



写真-4 主催者の集合写真



写真-2 埼玉大学 睦好教授による講演



写真-5 日本大学 岩城教授による講演



写真-6 NEXCO 中日本(株) 酒井博士による講演



写真-9 首都高速道路(株) 和田氏による講演



写真-7 NEXCO 中日本(株) 萩原氏による講演



写真-10 セミナー終了後のディナー



写真-8 タマサート大学 Amorn Pimanmas 博士による講演



写真-11 リングロード橋